

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称		第1回川島町古民家利活用管理・運営委員会
開 催 日 時		令和6年6月25日（火）午前10時00分～11時25分
開 催 場 所		川島町役場2階 中会議室
議 題		（1）令和5年度古民家利活用検討委員会の活動状況について （2）古民家の施設整備について （3）令和6年度の体制について （4）助言者について （5）令和6年古民家利活用に向けて （6）その他
公開・非公開の別		公 開（傍聴者0名） ・ 非公開 ・ 一部非公開
非 公 開 の 理 由 （非公開の場合のみ）		
出席者	委 員	増田委員、鹿山委員、池野谷委員、小山委員、比嘉委員 阿泉委員、二宮委員、石島委員
	事務局職員	政策推進課 藤間課長、松本主幹、木村主査、笛木主事
配 布 資 料		会議次第、資料1～8
審議会等の内容・概要		
1 開 会 2 委嘱状の交付 3 自己紹介（資料1） 4 町長あいさつ 5 委員長選出（資料2） 川島町古民家利活用管理・運営委員会設置要綱第4条に基づき、委員の互選により、会長に東洋大学理工学部都市環境デザイン学科 二宮 仁志 氏、副委員長に川島町副町長 石島 一久 氏が選出された。 6 委員長あいさつ		

7 議 事

(事務局より議事に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明した。なお、会議公開は議事より行うことし、会議録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。)

委員長：議事に入る前に、議事録署名委員を指名する。増田委員、鹿山委員に願います。

(1) 令和5年度古民家利活用検討委員会の活動状況について(事務局にて資料3、4を用いて説明した。)

→意見なし

(2) 古民家の施設整備について

委 員：母屋北側の現在の状況はいかがか。

事務局：昨年度、樹木の伐採及び壊れていた物置の撤去を実施した。整地は未実施。

事務局：リフォーム設計業務について、現行法に基づいて改修する場合、設計費及び施工費が多額となってしまう。昨年度委員会において、改修等については適宜実施し、時代や場面にあった形で活用するという意見もいただいている。委員の皆様のご意見をお伺いし、設計の方針を決定したい。

委員長：公共の場で不特定多数の方が利用することを加味すると、耐震については実施すべきだろう。意匠等については、使いながらも良いのでは。

委 員：すべてが整ってからでなくとも、活動しながら順番に整備・修正していき、地域にプラスになるように活動できる形で進めていただきたい。

委 員：実際に稼働してみないと見えない部分は多数あると思う。トイレや水回り等最低限の整備ができれば稼働できるだろう。すべてが整わなくても、使っていた方からの意見等をいただきながら、改修していけばよいのでは。

委員長：物置や外構等については、ワークショップも良いだろう。

設計については、事務局にて必要最低限の設計に絞る形で検討を進めていただきたい。

(3) 令和6年度の体制について(事務局にて資料6～8を用いて説明。)

→意見なし承認。

(4) 助言者について

→意見なし承認。家の巧(株)宮前 守氏を助言者とする。

(5) 令和6年古民家利活用に向けて

委員長：利活用に対する委員の皆様の意気込み等自由に意見を伺いたい。

【意見】

- 2つの部会で進めるとのことだがどのように進めるのか。
→「管理・運営手法検討部会」については、地元を巻き込んだ形でイベントを企画・実施していただきたい。イベントの内容については事務局に事前に相談のうえ、部会の会議で検討し、実施していただく流れを考えている。8月～9月には1回目のイベントを実施し、今年度4回程度は開催したい。「利活用デザイン検討部会」については、イベントでの成果を踏まえ、活用方法（デザイン）を部会で検討し、設計に反映することを考えている。（事務局）
→子どもを対象とした場合、夏休み中の実施が望ましいことから、7月中にもイベントの案出しをするための部会を開催したほうがよいだろう。（委員長）
- 8月の第4週に伊草の子ども食堂で夏祭りを企画しており、古民家での実施も検討しているが、トイレがないことが課題となってくる。母屋のトイレが使用可能なのか確認していただくとともに、イベントをやる際に仮設トイレを設置するなど検討していただきたい。
- 地元の区長が集まる場でヒアリングをした際、地元内でもプランがいくつかある。地元も絡めた中で検討を進められるとありがたい。
→部会に区長を呼ぶ機会を設定する。
- トイレの問題は課題となってくるが、部分的にでも活用を進めていくことで、地域への周知も進むのではないか。
- 昨年のおひろめ会では子どもの参加が少なかったが、子どもの意見も大事にすべきだろう。
- イベントをやる際に、経費はどのように考えるのか。
→運営にあたって安全確保等に係る部分については、事務局側で実施したほうがよいが、イベントの中身については、地域主体という観点からなるべく自立してできると良いだろう。（委員長）

事務局：欠席の金子委員から、学校としてもイベントを実施したいとの話をいただいております。秋ごろに焼き芋のイベントを実施し、子どもにも古民家があることを意識付けたいとの意見をいただいているため、共有する。

(6) その他

事務局：①7月21日（日）に下伊草地区の夏祭りで、古民家を一部活用して実施することになっている。東洋大学にも協力をいただく予定。

②次回の会議は8月27日（火）午後2時からを予定している。また、各部会の開催についてもそれぞれ調整する。

③議事録署名委員の方には、議事録が完成次第、郵送にて署名の依頼をするので、ご承知おきいただきたい。

8 閉 会

署 名	増田一男
	鹿 水 登